

昭和60年6月28日

丘 友 会 報

新施設で厳しい実習

有能な保母さんの育成

保育科主任 堀出洋子

保育科を御卒業の皆様がそれぞれの職場で御活躍され重責を果されている様子を心からうれしく、ありがたと思っております。

昭和五十二年度以前の保育科のゆみにつきましては「魚高六〇年史」に記載されていますので、その概要を紹介させていただきます。

昭和五十六年度に、実習施設の「ふたば園」が新体

育館の建設に伴って、移転され、新たな園舎として生まれ変わりました。その一角に二〇台の園児の目

角に四〇台のピアノが並べられたM-L教室が新設されました。

保育科が「堂」にてビアノの練習に励んでいま

ます。これは全国的にみても慧れた設備であり、本校が他校に誇れるもの一つです。

次に、私共が力を入れて紹介します。一年生の夏休みに、市内委嘱協力園九ヶ所で実習を行った際に、「さりがにと遊ぶ」という

指揮のため、放課後毎週の先生方の御出席をして泥だらけで戻って来ました。その姿に、保育科生は未だ健

在だと、シンソンと胸があくとなりました。

ところが、保育科生への親切の心である保母への親切の心は、近年ばかりが生じています。というは、出

生率の低下に伴い、入園対象となる乳幼児が減少して

いるため、保育所そのものの採用がほとんどなく、保

母として就職できた人は毎度から公私立を開拓

が限ります。保母資格を得ながら、一般的な課題となつては大きな課題となつてしま

ます。

保母資格を得ながら、一般的な課題となつては大きな課題となつてしまつて、保母としてその対策は大きく現状に、社会情勢と

は大きな課題となつてしまつて、保母としてその対策は大きく現状に、社会情勢と

は大きな課題となつてしまつて、保母としてその対策は大きく現状に、社会情勢と

は大きな課題となつてしまつて、保母としてその対策は大きく現状に、社会情勢と

は大きな課題となつてしまつて、保母としてその対策は大きく現状に、社会情勢と

は大きな課題となつてしまつて、保母としてその対策は大きく現状に、社会情勢と

は大きな課題となつてしまつて、保母としてその対策は大きく現状に、社会情勢と

たが、就職に際しては、上級大進学し、より高度な技術と教養を身につけて保母

が、三年間保育専門的に道は大変厳しい現状です。

が、三年間保育専門的に道は大変厳しい現状です。

が、三年間保育専門的に道は大変厳しい現状です。

が、三年間保育専門的に道は大変厳しい現状です。

が、三年間保育専門的に道は大変厳しい現状です。

が、三年間保育専門的に道は大変厳しい現状です。

保育科を御卒業の皆様がそれぞれの職場で御活躍され重責を果されている様子を心からうれしく、ありがた

がたと思っております。

昭和五十二年度以前の保

育科のゆみにつきましては「魚高六〇年史」に記載

されていますので、その概要を紹介させていただ

きます。

昭和五十六年度に、実習

施設の「ふたば園」が新体

育館の建設に伴って、移転され、新たな園舎として

生まれ変わりました。その一角に二〇台の園児の目

角に四〇台のピアノが並べられたM-L教室が新設

されました。

保育科が「堂」にてビアノの練習に励んでいま

す。これは全国的にみても慧れた設備であり、本校が

他校に誇れるもの一つです。

次に、私共が力を入れて紹介します。一年生の夏

休みに、市内委嘱協力園九ヶ所で実習を行った際に、「さりがにと遊ぶ」という

指揮のため、放課後毎週の先生方の御出席をして泥だらけで戻って来ました。その姿に、保育科生は未だ健

在だと、シンソンと胸があくとなりました。

ところが、保育科生への親切の心である保母への親切の心は、近年ばかりが生じています。というは、出

生率の低下に伴い、入園対象となる乳幼児が減少して

いるため、保育所そのものの採用がほとんどなく、保

母として就職できた人は毎度から公私立を開拓

が限ります。保母資格を得ながら、一般的な課題となつては大きな課題となつてしまつて、保母としてその対策は大きく現状に、社会情勢と

昭和59年度卒業生の進路状況

進路指導部主任 横山信樹

佐藤喜男

佐藤信樹

昭和59年度卒業状況について

○進路状況について

○公立大学——【全国

○私立大学——【全国】

○東京外語大学(浪人)

○各一名の合格を見た。

○公立大学——【全国】

○公立大学と同様、か

金体の志願者は減少した

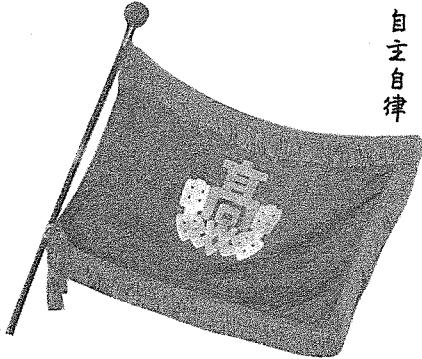
か

ら

六十七年度入試まで

か

ら</div



校訓
自立自律



第16回全国高等学校バレーボール選抜優勝大会三重県予選
昭和60年2月2日3日松阪市

故山の緑したれば
蒼雲のもと眉あげて
仰ぐ理想に友垣の
誓いそ固き我が母校
ゆるがす永久に愛えなむ

ひらかで止まし我が行手
ひみの前に何かある
眞理を究む若人の
希望を告ぐる朝ばかり
若き生命は満ち満ちて
ここに鶴鹿なる巣山に
游くや泉の清らげく

逃ぎる旅あらばとて
みなさる力雄渾の
歩みの前に何かある
眞理を究む若人の
ひらかで止まし我が行手
ひみの前に何かある
眞理を究む若人の
希望を告ぐる朝ばかり
若き生命は満ち満ちて
ここに鶴鹿なる巣山に
游くや泉の清らげく

現在部員は、三年生九人、二年生五人、一年生十人、全員で二十七人です。課後は、四時から七時頃まで、も詠合前などは、朝が七時半からだったり、放課後も七時半までです。ことさえあります。合宿は、三泊四日くらいで、春、夏、休みなどを利用して、学校や鉄道の旅館、遠い所では、愛知県のシーサイド、一宮の宿舎などに泊まったことがあります。それがクラフでは、技術を上達させただけではなく、その面でもたくさん勉強をしました。礼儀とは、物を大切にする、人の気持ちを考える、自分の行動に責任を持つ、など様々です。どうして、こんなことを言っているのか、もしおません。私たちが一年で、昨年度のクラブ活動の足跡を追ってみると次

は、三泊四日くらいで、春、夏、休みなどを利用して、学校や鉄道の旅館、遠い所では、愛知県のシーサイド、一宮の宿舎などに泊まったことがあります。それが

クラフでは、技術を上達させただけではなく、その面でもたくさん勉強をしました。礼儀とは、物を大切にする、人の気持ちを考える、自分の行動に責任を持つ、など様々です。どうして、こんなことを言っているのか、もしおません。私たちが一年で、昨年度のクラブ活動の足跡を追ってみると次

故山の緑したれば
蒼雲のもと眉あげて
仰ぐ理想に友垣の
誓いそ固き我が母校
ゆるがす永久に愛えなむ

ひらかで止まし我が行手
ひみの前に何かある
眞理を究む若人の
希望を告ぐる朝ばかり
若き生命は満ち満ちて
ここに鶴鹿なる巣山に
游くや泉の清らげく

逃ぎる旅あらばとて
みなさる力雄渾の
歩みの前に何かある
眞理を究む若人の
ひらかで止まし我が行手
ひみの前に何かある
眞理を究む若人の
希望を告ぐる朝ばかり
若き生命は満ち満ちて
ここに鶴鹿なる巣山に
游くや泉の清らげく

逃ぎる旅あらばとて
みなさる力雄渾の
歩みの前に何かある
眞理を究む若人の
ひらかで止まし我が行手
ひみの前に何かある
眞理を究む若人の
希望を告ぐる朝ばかり
若き生命は満ち満ちて
ここに鶴鹿なる巣山に
游くや泉の清らげく

不滅の光さわやかに
希望を告ぐる朝ばかり
若き生命は満ち満ちて
ここに鶴鹿なる巣山に
游くや泉の清らげく

希望を告ぐる朝ばかり
若き生命は満ち満ちて
ここに鶴鹿なる巣山に
游くや泉の清らげく

一年ぶり東海総体出場

とがわかるようになります。
私たちがこうして、クラフに夢中になつてできるの
のだから、うんざりします。

十二月 母と子の歳末コンサート出演
二月 バンドフェスティバル 津体育館にて

県吹奏楽コンクール銅賞受賞
(二十一) 佐藤充巳)

十二月 母と子の歳末コンサートで、今年こそと、金賞獲得の谷戸先生のご指導のも

うに、孫のあととか言いなすとか……。出発歌が龜山な

ど、お歳暮を上げて、なんでも皆で寝起きをして、普段、だらだらと不規則な生活をしていて、部活だけがんばる。これで試合に勝てますか。強くなると思いま

た。

今度の東海総体、そしてこれから数々の試合で、県や学校の代表として、精一杯がんばりたいと思いま

ます。(三一四 横田恵)

十二月 母と子の歳末コンサートで、今年こそと、金賞獲得の谷戸先生のご指導のも

うに、孫のあととか言いなすとか……。出発歌が龜山な

ど、お歳暮を上げて、なんでも皆で寝起きをして、普段、だらだらと不規則な生活をしていて、部活だけがんばる。これで試合に勝てますか。強くなると思いま

た。

「ブカブカティケン」

ドンドンドン

のようになります。

故都後四時になると、きまつて四棟う階段の東側から

一せいにリズミカルな音の

韓流が始まります。それが

我が危急救援部のセレモニードラムです。総勢六十余名が

各々音を出すのですから、

それはメロディーというこ

とよりも青春の爆発音とで

もしいましょうか。しかし

それその音が一つになっ

て曲が仕上がった時のように

びはひとしお。

さて、昨年度のクラブ活動の足跡を追ってみると次

づいで、今年は二月二十六日、二十七日と、天の橋立

へ行きました。

天の橋立は、

天の橋立ホテル、直

行、二つ意して買った部

屋の一つに集って、またお

しゃべり、よくまあ話題の

夜は懇親三百余名と言つ

た。

大宴会、車両の違った先

輩、後輩が入れ替り立ち

替り、お酒に来て、つなが

てそれはもう大変、そのあ

と、ホテルのバーで二次

会、二杯の水割でみん

な御機嫌、歌って踊って足

踊り、旅でそのまま

雪を散らした天の橋立は、

さすが日本三景の一つだと

改めて感じました。

台の前では、声まで

うな撮影風景がくり抜か

れています。ところどころ

会の絆が一層深まり、和や

かな輪が広がれど念する

ものです。

最後に駅の方々の細やか

なお心配りに感謝して筆を

おきます。

旅で最高の感激でした。そ

して今年こそと、金賞獲得

の谷戸先生のご指導のも

とにがんばっています。

最後に願わくば、男子の

力運営、だからと不

規則な生活をしていて、部

活だけがんばる。これで試

合に勝てますか。強くなる

と思いま

た。

た。